



## 活動報告

2016/12/26

### 文化芸術政策の充実を求める提案書を提出しました

国際芸術祭「さいたまトリエンナーレ2016」に関して、12月定例会最終日にあたる平成28年12月22日に、イベント事業の成果と課題を踏まえた文化芸術政策の充実を求める提案書を清水勇人市長に提出しました。

わたくしたちの会派は、イベント事業を象徴として質の高い文化的環境が市民に提供され、人材育成やまちの活性化につながるこそが大切だと考えます。そのためには①市民連携と拠点づくり②市内文化芸術団体の活躍③広報PRと認知度向上④成果指標の設定⑤組織・事業費の精査が必要で、今後の芸術祭をより良いものとするとともに、本市の「文化芸術都市創造」を実現するための政策を積極的に提案してまいります。

▶ [さいたまトリエンナーレ2016の成果と課題を踏まえた文化芸術都市創造に係る政策提案](#)

